

徳島が 好きに なる本

改訂版

発刊にあたって

徳島経済研究所は、1985年に、阿波銀行創立90周年記念事業の一環として、地域経済・産業の振興と健全な発展に寄与することを目的に設立されました。

以降、私たちが実施する調査・研究のテーマは、絶えず変化する社会・経済に対応し、その時々々の要望に応えることはもちろん、一步先んじて将来を見えるよう努力してきました。

近年地域が直面している大きな課題の一つに、人口減少や高齢化の進展があげられます。現在、地域創生に向け官民あげてさまざまな取り組みを行っていますが、より大きな成果をあげるためには、地域をよく知り、その地域ならではの良さを見直すことが不可欠です。地域のことをよく知ってこそ、その地域にふさわしい対策を考えることができます。

当研究所では、「徳島県の経済と産業」という冊子を毎年刊行していますが、内容は最近の統計データが中心で、事典代わりに使われることを想定したものです。そこで、中・

高校生や大学生を対象に、歴史や文化も振り返りながら徳島の全体像を素早く把握できる

よう、2016年にこの本を発刊しました。

初版は幸いにして各方面から好評を博しました。しかし発刊から4年が経ち、内容が古くなった部分もありますので、今回、改訂版を発刊することとし、最新の統計データを反映させるとともに、一部の章を新設するなど、内容を全面的に見直しました。

中・高校生や大学生の方に限らず、徳島県に関心をお持ちの社会人はもとより幅広い方々にもご一読いただけると幸いです。

今回の発刊にあたり、資料提供などご協力を賜りました関係者の皆さまに厚く御礼申しあげます。

2021年1月

公益財団法人 徳島経済研究所

理事長 西宮映二

はじめに

徳島県は長い歴史や誇るべき文化があり、自然豊かで食もおいしく、経済的にも豊かなところでは、県外から転勤してこられた方からは、そうした徳島の素晴らしさを評価する声をよく耳にします。しかし、県民の間では、それが当たり前だと思っているせいか、徳島のよいところについて語る人は少なく、また、誇るべきことであるのにあまり知られていないことも多いようです。

この本は、学生や社会人の方など、より多くの人に徳島の良さを知ってもらい、地域に誇りと愛着を感じてもらおうことを目的に2016年に発刊されました。

初版は幸い、さまざまな方に高く評価していただきました。しかし、発刊から4年経つて、内容が古くなった部分も出てきました。また、徳島の歴史や徳島県出身の偉人などについても一言触れてほしいという要望も寄せられました。そこで、最新の統計を盛り込み、経済のを中心、歴史や文化にも触れながら、徳島のことを、できるだけわかりやすく、興味を持って読んでもらえるような内容としました。

徳島は、江戸時代から明治まで藍産業で栄え、1889（明治22）年に市制を敷いた徳島市は、当時、人口が全国第10位という全国有数、四国最大の都市でした。藍産業の衰退後、主要な地場産業に恵まれませんでした。現在は、鳴門が発祥の地である大塚グループや、阿南に本社のある日亜化学工業といったグローバルに展開する企業が徳島の経済に大きく貢献しているほか、多くの特徴ある企業が県経済を支えています。こうしたことも、本書を通じて知っていただきたいと思えます。

徳島には、素晴らしい自然や食材があります。それに加え、伝統的な文化の魅力があります。その筆頭は、なんといっても阿波おどりでしょう。観光客が参加できる日本の祭り第1位、外国人が選ぶ日本の祭り第1位、といったアンケート結果もあります。このほかにも、日本遺産である藍染め、阿波人形浄瑠璃、ベートーヴェンの第九交響曲アジア初演、四国遍路などがあります。こうした文化に、現代性も加味し、徳島の魅力として発信していくことが重要です。新しい文化としては、若者を惹きつけるアニメ文化も、徳島で浸透してきています。

さらに、全国に広がる過疎地域の先進的モデル地域として、徳島が大きく脚光を浴びています。先進的なIT（情報技術）企業やクリエイターが集まる神山、おばあちゃんたちの葉っぱビジネスで有名な上勝、秘境の景観と古民家を再生した宿泊施設が人気の祖谷

には、国内だけでなく、世界中から多くの人が視察や観光で訪れています。

ところで最近では、国連の持続可能な開発目標（SDGs）^{エスディージェーズ}が注目されています。これは、経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題について、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指す国際目標で、わが国でも国をあげて取り組んでいます。徳島県では上勝町が日本で初めてごみをゼロにすることを目指す「ゼロ・ウェイスト」宣言を行い、世界的に注目されています。また、2020年7月に徳島県に戦略本部が開設された消費者庁も、ほとんどの業務がSDGsと密接な関係があります。そこで、「第8章 SDGsと徳島」という章を新しく設けることにしました。

最後に、「第13章 徳島の未来」という章を設け、徳島県の歴史や徳島県出身の偉人のことにも一言触れながら、皆さん一人ひとりに改めて徳島の未来を考えていただくきっかけとなるようにしました。

この本が、徳島の経済、文化などについて、皆さんの理解と徳島愛を深める一助になれば幸いです。

発刊にあたって 3

はじめに 5

徳島県はこんなトコ 15

●徳島は暮らしやすいけど、解決すべき課題もいろいろ 15

●徳島は関西圏か四国圏か 18

●四国新幹線は実現できるか 21

●讃岐男に阿波女 22

徳島を高齢化と過疎化対応の先進地域に 26

●2045年には、阿南・鳴門・小松島・松茂・北島・上板の人口がなくなる？ 26

●急速に進む高齢化 28

●徳島の医療態勢の充実度は高い？ 29

●県民あげての糖尿病対策 30

●生き生きと年をとろう 31

●全国から注目される過疎地に 33

●先進的なIT企業やクリエイターが集まる町、神山 33

●葉っぱがお金に化ける町、上勝 36

●古民家を再生した宿が人気の祖谷、三好・落合集落 38

徳島の経済発展の始まりは藍産業から 40

●徳島市は全国10位の大都市だった 40

●徳島藩の財政を支えた阿波藍とジャパンブルー 41

●製糖(阿波和三盆糖) 44

●鳴門の塩 45

●阿波の刻みたばこ 46

●徳島に息づく伝統と起業の精神 47

文化は経済と並ぶ地域活性化推進の両輪 49

●徳島は文化あふれる地域 49

●手をあげて足を運べば阿波おどり 50

●農村舞台で上演された阿波人形浄瑠璃 53

●ベートーヴェン第九、アジア初演の地 54

●お接待文化が心にしみる四国遍路 56

●若者を惹きつける徳島発アニメ文化 59

●製造業のがんばりが目立つ 61

●徳島の特徴的な企業を巡ってみよう 64

●企業の新陳代謝は少ない 75

徳島発祥のグローバルトータルヘルスケア企業・大塚グループ 77

●革新的な製品をつくり続け、徳島発のグローバル企業として着実に成長 77

●大塚がこだわり続ける「徳島回帰」 82

LEDと電池材料で世界をリードする日亜化学工業(株) 86

●LEDの歴史と日亜化学工業(株) 86

●世界トップクラスのLED企業、日亜化学工業(株) 88

●二次電池の正極材も世界トップクラス 91

●徳島の雇用、設備投資をけん引しながら世界に飛躍 92

●徳島県の「LEDバレイ構想」と「ポストLED」 92

SDGsと徳島 96

●SDGsを知っていますか? 96

●なぜ今SDGsへの関心が高まっているのか 97

●「住み続けられるまちづくりを」と徳島 100

- 気候変動、エネルギー問題と徳島 102
- 再生可能エネルギーによる発電と徳島 104
- 温室効果ガス削減につながる林業 106
- 消費者庁の戦略本部は徳島にある 108
- 徳島県はジェンダー平等の先進県 109

すだちやなると金時だけじゃない、バラエティ豊かな徳島の食材

112

- 徳島は関西の台所 112
- 進化するとくしまブランド戦略 114
- 新しい農業のかたち、農商工連携、6次産業化、植物工場 115
- これからの農業の担い手たち 117
- 徳島の4大ブランド農産品を知っていますか 118

徳島の観光はこれからの成長産業

124

- 徳島には観光資源がいっぱい 124
- 徳島県の宿泊者数は全国最下位 129
- 観光はこれからのリーディング産業 132
- 着地型観光が主流に 134

● 地域づくりの舵取り役「DMO」(観光地域づくり法人) 136

● にし阿波く剣山・吉野川観光圏の取り組み 137

●南阿波の取り組み 140

●徳島LEDアートフェスティバルなどのアートイベント

141

●欧風産直市・とくしまマルシェ 143

●マチ★アソビ 144

●とくしまマラソンなどのスポーツツーリズム 145

●徳島のインバウンド(訪日外国人旅行)市場への挑戦 147

●住んでよし、訪れてよしの徳島に 151

中心市街地は徳島の顔
153

●中心地は変遷する 153

●交通は水運から陸運へ 154

●新町・内町地区の栄枯盛衰 155

●中心市街地の役割とは何でしょうか 157

●心おどる水都徳島に 161

12
徳島は銀行の歴史も藍商人から
163

●銀行条例までの歴史 163

●全国2位の資本金、久次米銀行 164

●阿波銀行、堅実経営のルーツ 166

●徳島県内の預貯金・貸出金 168

●徳島の銀行 169

●その他の金融機関 170

●阿波銀行の取り組み 171

徳島の未来 174

●徳島の歴史と徳島出身の偉人 174

●徳島の未来を創る 184

おわりに 188

主要参考文献 190



鳴門市

板野町

松茂町

藍住町

北島町

阿波市

上板町

石井町

吉野川市

徳島市

三好市

東みよし町

美馬市

つるぎ町

三好市

神山町

佐那河内村

小松島市

勝浦町

上勝町

阿南市

那賀町

美波町

牟岐町

海陽町